

# 景況レポート

No. 148

2024年7月～9月期



KITAMI  
SHINKIN

北見しんきん

〒090-8711 北見市大通東1丁目2番地1  
電話（代）0157-24-7531  
URL: <https://www.shinkin.co.jp/kitami/>  
本レポートはホームページでもご覧になれます。

## 景気動向

### 道内景気

日本銀行札幌支店が10月1日に発表した9月の企業短期経済観測調査結果（短観）によりますと、道内企業の景況感を示す業況判断指数（DI：「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を引いた値）は全産業で『18』となり、前回の調査『17』から改善しました。内訳では、製造業（前回10→今回2）は悪化、非製造業（前回19→今回23）は改善でした。2024年12月までの全産業での先行き予測は10と、悪化の見通しです。

また10月1日に発表された道内の金融経済概況は次の通りです。道内の景気は、一部に弱めの動きがみられるが、持ち直している。公共投資は、高水準で推移している。個人消費は、物価上昇の影響を受けつつも、堅調に推移している。観光は、回復している。設備投資は、緩やかに増加している。輸出は、回復している。住宅投資は、減少している。生産は、横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得情勢をみると、緩やかに改善している。

【公共投資】 高水準で推移している。

【個人消費】 百貨店は、回復している。スーパーは、底堅い動きとなっている。コンビニエンスストアは、横ばい圏内の動きとなっている。ドラッグストアは、増加している。家電販売は、弱めの動きとなっている。乗用車販売は、下げ止まっている。サービス消費は、回復している。

【観光】 回復している。

【新設住宅着工戸数】 持家、分譲は、減少している。貸家は、緩やかに持ち直している。

【生産（鉱工業生産）】 横ばい圏内の動きとなっている。主要業種別にみると、食料品、金属製品は、横ばい圏内の動きとなっている。電気機械は、持ち直している。輸送機械は、持ち直している。

【雇用・所得情勢】 緩やかに改善している。

【消費者物価（除く生鮮食品）】 前年を上回って推移している。なお、前年比伸び率は前月並みとなった。

【企業倒産】 増加している。

### 地区内景気

今回の当金庫の景気動向調査による北見地区の景況は、前年同期と比較したDI値は、売上高が▲18と横ばい、収益も▲21と横ばいでした。直前3ヵ月と比較した今後3ヵ月の見通しでは、売上DI値は▲2、収益DI値は▲9となり、ともに悪化の見通しとなっています。

## 特別調査 【中小企業におけるデジタル化とキャッシュレスへの対応について】

生産性向上や新規顧客獲得を目的にデジタル化に対応する動きが続いています。そこで今回は、デジタル化とキャッシュレスへの対応について調査しました。

### 【インターネットおよび電子メールの利用状況】

インターネットの利用は、「利用しており自社ホームページも開設(48.9%)」との回答が全国水準を大きく下回り、「利用しているが自社ホームページは未開設(32.8%)」との回答が全国水準を上回っています。一方電子メールの利用は「利用している(78.7%)」が最も多いものの、全国水準では下回っています。

### 【インターネットバンキングへの契約の有無とその理由】

契約している理由としては「金融機関の店舗に行く必要が無い(21.2%)」が最も多く、全国水準と同様の結果です。契約していない理由としては「利用する機会がない(14.0%)」「セキュリティに不安がある(7.8%)」「インターネット利用環境がない(5.0%)」の返答が多く、いずれも全国水準を上回っています。

### 【新紙幣発行に伴う対応状況およびキャッシュレス支払にかかる導入等の状況】

新紙幣発行に伴う対応では「対応の必要性を感じていない(78.3%)」が最も多く、全国水準と同様の結果です。

キャッシュレス支払手段については「既に導入済みで強化はしていない(34.5%)」「既に導入済みでさらに強化した(6.2%)」「新たに導入した(2.3%)」の3つが全国平均を上回りました。

### 【活用しているキャッシュレス支払手段】

キャッシュレス支払手段の活用については「クレジットカード(40.6%)」「口座振替(31.1%)」「QRコード決済(23.3%)」の順に多く、全国水準同様の結果となりました。

### 【キャッシュレス支払に対しての不満もしくは未導入理由】

「不満などはない(32.8%)」が最も多く、全国水準同様の結果となりました。一方、感じている不満としては「手数料が高い(27.8%)」「現金化までに時間がかかる(14.4%)」「セキュリティが不安(10.6%)」「キャッシュレスに対応していない取引先がある(10.0%)」の順となっています。

【貴社では、事業上の情報収集・情報発信等において、パソコンやスマートフォン等でインターネットを利用していますか。以下の1～4の中から1つ選んでお答えください。また、同様に事業上で電子メールを利用していますか。あてはまるものを以下の5～7の中から1つ選んでお答えください。】

| インターネットの利用                  |       | 《全国》  |
|-----------------------------|-------|-------|
| 1. 利用しており、<br>自社ホームページも開設   | 48.9% | 61.8% |
| 2. 利用しているが、<br>自社ホームページは未開設 | 32.8% | 22.8% |
| 3. 利用していないが、今後利用したい         | 5.6%  | 4.4%  |
| 4. 利用することは考えていない            | 12.8% | 11.0% |

| 電子メールの利用            |       | 《全国》  |
|---------------------|-------|-------|
| 5. 利用している           | 78.7% | 83.2% |
| 6. 利用していないが、今後利用したい | 6.2%  | 5.8%  |
| 7. 利用することは考えていない    | 15.2% | 11.0% |

【貴社では、インターネットバンキングを契約していますか。契約している方は、契約している主な理由または状況を1～5の中から1つ選んでお答えください。契約していない方は、契約していない主な理由を6～0の中から1つ選んでお答えください。】

| 契約している             |       | 《全国》  |
|--------------------|-------|-------|
| 1. 夜間や休日でも利用できる    | 10.1% | 13.9% |
| 2. 社内全体のIT化・事務負担軽減 | 14.0% | 18.3% |
| 3. 残高管理が容易である      | 19.0% | 14.8% |
| 4. 金融機関の店舗に行く必要がない | 21.2% | 21.4% |
| 5. 契約しているがほぼ使っていない | 2.8%  | 2.3%  |

| 契約していない            |       | 《全国》  |
|--------------------|-------|-------|
| 6. 金融機関職員が訪問するから不要 | 3.9%  | 7.8%  |
| 7. パスワード管理等操作が面倒   | 2.2%  | 2.9%  |
| 8. セキュリティに不安がある    | 7.8%  | 3.7%  |
| 9. 利用する機会がない       | 14.0% | 13.0% |
| 0. インターネット利用環境がない  | 5.0%  | 1.9%  |

【7月に実施された新紙幣の発行に伴い、貴社では何らかの対応(設備投資など)を実施しましたか。以下の1～3からお答えください。また、新紙幣導入を機にキャッシュレス支払手段の導入または強化をしましたか。以下の4～7からお答えください。】

| 新紙幣発行に伴う対応                     |       | 《全国》  |
|--------------------------------|-------|-------|
| 1. 対応した                        | 10.6% | 11.1% |
| 2. 対応の必要性を感じているが、<br>まだ対応していない | 11.1% | 10.0% |
| 3. 対応の必要性を感じていない               | 78.3% | 78.9% |

| キャッシュレス支払手段        |       | 《全国》  |
|--------------------|-------|-------|
| 4. 既に導入済みでさらに強化した  | 6.2%  | 5.8%  |
| 5. 既に導入済みで強化はしていない | 34.5% | 27.0% |
| 6. 新たに導入した         | 2.3%  | 1.1%  |
| 7. 導入していない         | 57.1% | 66.1% |

【貴社では、取引先や顧客との決済にあたって、現在、どのようなキャッシュレス支払手段を活用していますか。主に活用しているキャッシュレス支払手段を以下の1～9の中から3つ以内で選んでお答えください。活用していない方は0とお答えください。】

| 《全国》                       |       | 《全国》  |
|----------------------------|-------|-------|
| 1. クレジットカード                | 40.6% | 37.9% |
| 2. デビットカード                 | 1.7%  | 2.6%  |
| 3. QRコード決済                 | 23.3% | 15.0% |
| 4. 電子マネー(通系・流通系)           | 9.4%  | 8.2%  |
| 5. プリペイドカード                | 1.7%  | 0.9%  |
| 6. デジタル通貨<br>(地域電子通貨・暗号資産) | 0.6%  | 0.5%  |
| 7. 口座振替(自動引落)サービス          | 31.1% | 31.2% |
| 8. 電子記録債権(でんさい等)           | 16.1% | 16.4% |
| 9. その他                     | 1.7%  | 1.1%  |
| 0. 活用していない・関係ない            | 35.6% | 35.8% |

【問4の1～9で挙げたキャッシュレス支払手段について、導入している方は感じている不満を、導入していない方は導入していない理由を以下の1～0の中から3つ以内で選んでお答えください。】

| 《全国》                         |       | 《全国》  |
|------------------------------|-------|-------|
| 1. 初期費用が高い                   | 5.0%  | 8.6%  |
| 2. 手数料が高い                    | 27.8% | 28.2% |
| 3. セキュリティが不安                 | 10.6% | 15.2% |
| 4. 決済手段が多すぎて<br>何をすべきかわからない  | 7.8%  | 6.1%  |
| 5. キャッシュレスに対応していない<br>取引先がある | 10.0% | 12.5% |
| 6. 災害や障害時に利用不能になる            | 8.3%  | 11.4% |
| 7. 現金化までに時間がかかる              | 14.4% | 12.7% |
| 8. 個人情報などのデータ管理が煩雑           | 6.7%  | 5.8%  |
| 9. わかる人がいない                  | 6.7%  | 7.6%  |
| 0. 不満などはない                   | 32.8% | 34.2% |

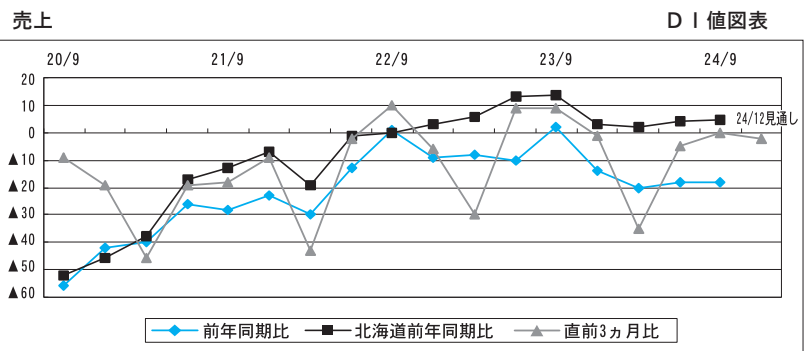
## 売上

調査対象先企業181社の売上を総体的にみますと、前年同期（23年7～9月）と比較して「増加」した先22%、「変らず」の先38%、「減少」した先40%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は▲18となり、前回調査と同じでした。

業種別でみますと、卸売業、サービス業は改善、製造業、小売業、建設業は悪化となっています。

3ヵ月毎の比較では改善、今後3ヵ月は悪化の見込みです。

グラフに掲載している北海道の「前年同期比」のデータは、本調査と同時に行った全道の信用金庫によるお取引先を対象とした調査結果のもので、1ページ目の日銀短観とは別の調査によるものです。



| 調査時期  | 20/9 | 20/12 | 21/3 | 21/6 | 21/9 | 21/12 | 22/3 | 22/6 | 22/9 | 22/12 | 23/3 | 23/6 | 23/9 | 23/12 | 24/3 | 24/6 | 24/9 |
|-------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|
| 前年同期比 | ▲56  | ▲42   | ▲40  | ▲26  | ▲28  | ▲23   | ▲30  | ▲13  | 1    | ▲9    | ▲8   | ▲10  | 2    | ▲14   | ▲20  | ▲18  | ▲18  |

※前年同期比の来期見通しは調査していません。

| 調査時期     | 20/9 | 20/12 | 21/3 | 21/6 | 21/9 | 21/12 | 22/3 | 22/6 | 22/9 | 22/12 | 23/3 | 23/6 | 23/9 | 23/12 | 24/3 | 24/6 | 24/9 |
|----------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|
| 北海道前年同期比 | ▲52  | ▲46   | ▲38  | ▲17  | ▲13  | ▲7    | ▲19  | ▲1   | 0    | 3     | 6    | 13   | 14   | 3     | 2    | 4    | 5    |

※前年同期比の来期見通しは調査していません。

| 調査時期   | 20/9 | 20/12 | 21/3 | 21/6 | 21/9 | 21/12 | 22/3 | 22/6 | 22/9 | 22/12 | 23/3 | 23/6 | 23/9 | 23/12 | 24/3 | 24/6 | 24/9 | 24/12見通し |
|--------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|----------|
| 直前3ヵ月比 | ▲9   | ▲19   | ▲46  | ▲19  | ▲18  | ▲9    | ▲43  | ▲2   | 10   | ▲6    | ▲30  | 9    | 9    | ▲1    | ▲35  | ▲5   | 0    | ▲2       |

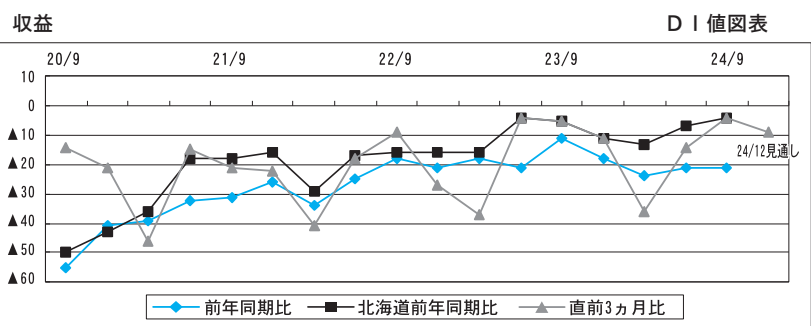
## 収益

調査対象先企業181社の収益を総体的にみますと、前年同期（23年7～9月）と比較して「増加」した先17%、「変らず」の先45%、「減少」した先38%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は▲21となり、前回調査と同じでした。

業種別でみますと、小売業、サービス業は改善、製造業、卸売業、建設業は悪化となっています。

3ヵ月毎の比較では改善、今後3ヵ月は悪化の見込みです。

グラフに掲載している北海道の「前年同期比」のデータは、本調査と同時に行った全道の信用金庫によるお取引先を対象とした調査結果のもので、1ページ目の日銀短観とは別の調査によるものです。



| 調査時期  | 20/9 | 20/12 | 21/3 | 21/6 | 21/9 | 21/12 | 22/3 | 22/6 | 22/9 | 22/12 | 23/3 | 23/6 | 23/9 | 23/12 | 24/3 | 24/6 | 24/9 |
|-------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|
| 前年同期比 | ▲55  | ▲41   | ▲39  | ▲32  | ▲31  | ▲26   | ▲34  | ▲25  | ▲18  | ▲21   | ▲18  | ▲21  | ▲11  | ▲18   | ▲24  | ▲21  | ▲21  |

※前年同期比の来期見通しは調査していません。

| 調査時期     | 20/9 | 20/12 | 21/3 | 21/6 | 21/9 | 21/12 | 22/3 | 22/6 | 22/9 | 22/12 | 23/3 | 23/6 | 23/9 | 23/12 | 24/3 | 24/6 | 24/9 |
|----------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|
| 北海道前年同期比 | ▲50  | ▲43   | ▲36  | ▲18  | ▲18  | ▲16   | ▲29  | ▲17  | ▲16  | ▲16   | ▲16  | ▲4   | ▲5   | ▲11   | ▲13  | ▲7   | ▲4   |

※前年同期比の来期見通しは調査していません。

| 調査時期   | 20/9 | 20/12 | 21/3 | 21/6 | 21/9 | 21/12 | 22/3 | 22/6 | 22/9 | 22/12 | 23/3 | 23/6 | 23/9 | 23/12 | 24/3 | 24/6 | 24/9 | 24/12見通し |
|--------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|----------|
| 直前3ヵ月比 | ▲14  | ▲21   | ▲46  | ▲15  | ▲21  | ▲22   | ▲41  | ▲18  | ▲9   | ▲27   | ▲37  | ▲4   | ▲5   | ▲11   | ▲36  | ▲14  | ▲4   | ▲9       |

## 概況

調査先製造業全体の業況を前年同期（23年7～9月）と比較してみますと、売上で「増加」した先26%、「変らず」の先32%、「減少」した先42%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は▲16となり、前回調査より23ポイント悪化しました。

収益は「増加」した先13%、「変らず」の先42%、「減少」した先45%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は▲32となり、前回調査より29ポイント悪化しました。

## 調査回答数（前年同期比）

|    |              | 増加 | 変らず | 減少 | D I 値 |
|----|--------------|----|-----|----|-------|
| 売上 | 前回<br>(24/6) | 10 | 13  | 8  | 7     |
|    | 今回<br>(24/9) | 8  | 10  | 13 | ▲16   |
| 収益 | 前回<br>(24/6) | 10 | 10  | 11 | ▲3    |
|    | 今回<br>(24/9) | 4  | 13  | 14 | ▲32   |

## 動向

## 【前年同期との比較】

売上、収益ともに悪化しました。

内訳をみますと、全体的に悪化しています。

## 【直前3ヵ月との比較】

売上は悪化、収益は横ばいとなりました。

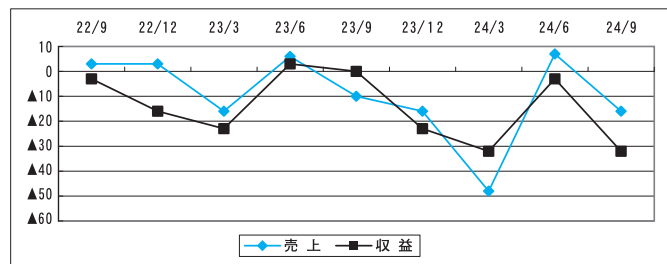
## 【今後3ヵ月の見通し】

売上、収益ともに改善の見通しです。

調査員のコメントには、「人口の減少により人員不足が心配。機械化、DXも必要であるが対応できていない」、「大型の公共工事を受注しているがその他の民間工事が少なく、受注数を増やすことが課題」、「工場改装により稼働をストップしていたが再稼働後は受注を増やしている」といったものがありました。

前年同期比

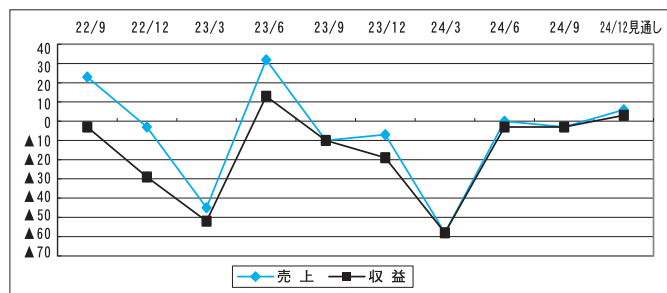
D I 値図表



| 調査時期 | 22/9 | 22/12 | 23/3 | 23/6 | 23/9 | 23/12 | 24/3 | 24/6 | 24/9 |
|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|
| 売上   | 3    | 3     | ▲16  | 6    | ▲10  | ▲16   | ▲48  | 7    | ▲16  |
| 収益   | ▲3   | ▲16   | ▲23  | 3    | 0    | ▲23   | ▲32  | ▲3   | ▲32  |

直前3ヵ月比

D I 値図表



| 調査時期 | 22/9 | 22/12 | 23/3 | 23/6 | 23/9 | 23/12 | 24/3 | 24/6 | 24/9 | 24/12見通し |
|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|----------|
| 売上   | 23   | ▲3    | ▲45  | 32   | ▲10  | ▲7    | ▲58  | 0    | ▲3   | 6        |
| 収益   | ▲3   | ▲29   | ▲52  | 13   | ▲10  | ▲19   | ▲58  | ▲3   | ▲3   | 3        |

直前3ヵ月比調査の業種別状況（D I 値による）（%）

| 項 目       |             | 全 体  | 食 料 品 | 木材製品 | 建設関連 | そ の 他 |
|-----------|-------------|------|-------|------|------|-------|
| 売 上 額     | 4月～6月と比較    | ▲ 3  | 0     | ▲ 11 | 38   | ▲ 50  |
|           | 10月～12月の見通し | 6    | 0     | 0    | 37   | ▲ 16  |
| 収 益       | 4月～6月と比較    | ▲ 3  | 0     | 11   | 13   | ▲ 50  |
|           | 10月～12月の見通し | 3    | ▲ 12  | ▲ 11 | 38   | 0     |
| 販売価格      | 4月～6月と比較    | 26   | 25    | 22   | 38   | 17    |
|           | 10月～12月の見通し | 13   | 13    | 11   | 13   | 17    |
| 原 材 料 格 価 | 4月～6月と比較    | 52   | 63    | 22   | 63   | 67    |
|           | 10月～12月の見通し | 45   | 63    | 11   | 63   | 50    |
| 原 材 料 庫 在 | 4月～6月と比較    | ▲ 16 | ▲ 13  | ▲ 33 | 0    | ▲ 17  |
|           | 10月～12月の見通し | ▲ 10 | ▲ 13  | ▲ 22 | 0    | 0     |
| 資 金 繰 入   | 4月～6月と比較    | ▲ 10 | 13    | ▲ 56 | 0    | 17    |
|           | 10月～12月の見通し | ▲ 13 | 0     | ▲ 44 | 0    | 0     |

## 概 況

調査先卸売業全体の業況を前年同期（23年7～9月）と比較してみますと、売上で「増加」した先37%、「変らず」の先31%、「減少」した先32%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は5となり、前回調査より19ポイント改善しました。

収益は「増加」した先23%、「変らず」の先40%、「減少」した先37%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は▲14となり、前回調査より5ポイント悪化しました。

販売価格は「増加」した先55%、「変らず」の先31%、「減少」した先14%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は41となり、前回調査より18ポイント上昇しました。

## 調査回答数（前年同期比）

|      |              | 増加 | 変らず | 減少 | D I 値 |
|------|--------------|----|-----|----|-------|
| 売上   | 前回<br>(24/6) | 7  | 5   | 10 | ▲14   |
|      | 今回<br>(24/9) | 8  | 7   | 7  | 5     |
| 収益   | 前回<br>(24/6) | 6  | 8   | 8  | ▲9    |
|      | 今回<br>(24/9) | 5  | 9   | 8  | ▲14   |
| 販売価格 | 前回<br>(24/6) | 7  | 13  | 2  | 23    |
|      | 今回<br>(24/9) | 12 | 7   | 3  | 41    |

## 動 向

## 【前年同期との比較】

売上は改善、収益は悪化、販売価格は上昇しました。内訳をみますと、食料品は売上、収益とも悪化、建設関連の売上は改善、収益は横ばい、その他は売上、収益とも改善しています。販売価格は食料品が下降、それ以外の業種は横ばいとなっています。

## 【直前3ヵ月との比較】

売上、収益は改善、販売価格は上昇しました。

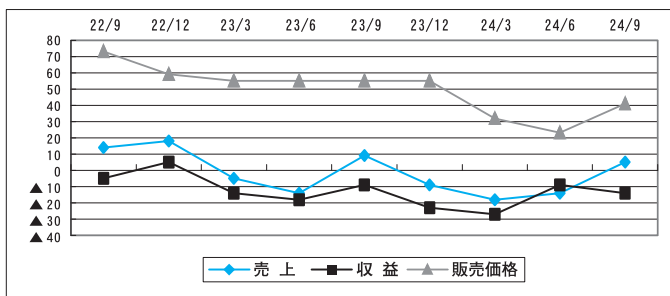
## 【今後3ヵ月の見通し】

売上は改善、収益は横ばい、販売価格は上昇の見通しです。

調査員のコメントには、「仕入価格に対応するスピードと交渉力が課題」、「仕入価格が毎月高騰しているが顧客の理解を得られており価格に転嫁できている」といったものがありました。

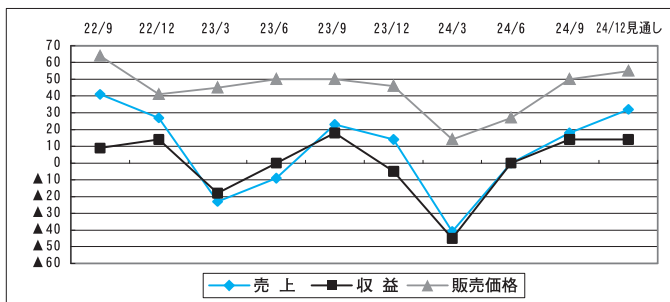
前年同期比

D I 値図表



直前3ヵ月比

D I 値図表



| 調査時期 | 22/9 | 22/12 | 23/3 | 23/6 | 23/9 | 23/12 | 24/3 | 24/6 | 24/9 | 24/12見通し |
|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|----------|
| 売上   | 41   | 27    | ▲23  | ▲9   | 23   | 14    | ▲41  | 0    | 18   | 32       |
| 収益   | 9    | 14    | ▲18  | 0    | 18   | ▲5    | ▲45  | 0    | 14   | 14       |
| 販売価格 | 64   | 41    | 45   | 50   | 50   | 46    | 14   | 27   | 50   | 55       |

直前3ヵ月比調査の業種別状況（D I 値による）（%）

| 項 目   | 全 体         | 食 料 品 | 建設関連 | そ の 他 |
|-------|-------------|-------|------|-------|
| 売 上 額 | 4月～6月と比較    | 18    | 0    | 45    |
|       | 10月～12月の見通し | 32    | 67   | 0     |
| 収 益   | 4月～6月と比較    | 14    | ▲17  | 45    |
|       | 10月～12月の見通し | 14    | 50   | 0     |
| 販売価格  | 4月～6月と比較    | 50    | 33   | 67    |
|       | 10月～12月の見通し | 55    | 33   | 67    |
| 仕入価格  | 4月～6月と比較    | 50    | 33   | 67    |
|       | 10月～12月の見通し | 55    | 33   | 67    |
| 在 庫   | 4月～6月と比較    | 9     | 0    | 22    |
|       | 10月～12月の見通し | 14    | 17   | 22    |
| 資 金 繰 | 4月～6月と比較    | 0     | 17   | 0     |
|       | 10月～12月の見通し | 0     | 17   | 0     |

## 概 況

調査先小売業全体の業況を前年同期（23年7～9月）と比較してみますと、売上で「増加」した先22%、「変らず」の先39%、「減少」した先39%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は▲17となり、前回調査より2ポイント悪化しました。

収益は「増加」した先24%、「変らず」の先42%、「減少」した先34%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は▲10となり、前回調査より14ポイント改善しました。

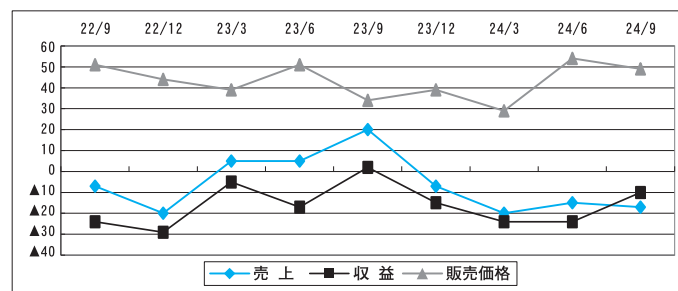
販売価格は「増加」した先59%、「変らず」の先31%、「減少」した先10%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は49となり、前回調査より5ポイント下降しました。

## 調査回答数（前年同期比）

|      |              | 増加 | 変らず | 減少 | D I 値 |
|------|--------------|----|-----|----|-------|
| 売上   | 前回<br>(24/6) | 12 | 11  | 18 | ▲15   |
|      | 今回<br>(24/9) | 9  | 16  | 16 | ▲17   |
| 収益   | 前回<br>(24/6) | 8  | 15  | 18 | ▲24   |
|      | 今回<br>(24/9) | 10 | 17  | 14 | ▲10   |
| 販売価格 | 前回<br>(24/6) | 24 | 15  | 2  | 54    |
|      | 今回<br>(24/9) | 24 | 13  | 4  | 49    |

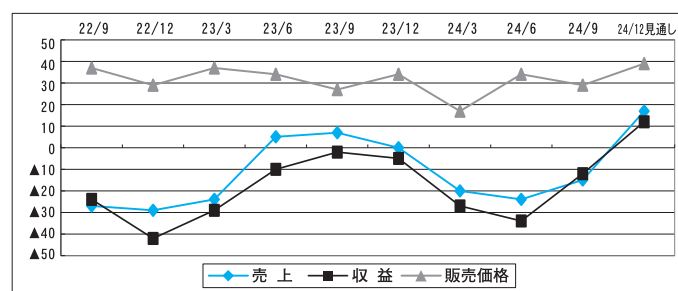
前年同期比

D I 値図表



直前3ヵ月比

D I 値図表



| 調査時期 | 22/9 | 22/12 | 23/3 | 23/6 | 23/9 | 23/12 | 24/3 | 24/6 | 24/9 | 24/12見通し |
|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|----------|
| 売上   | ▲27  | ▲29   | ▲24  | 5    | 7    | 0     | ▲20  | ▲24  | ▲15  | 17       |
| 収益   | ▲24  | ▲42   | ▲29  | ▲10  | ▲2   | ▲5    | ▲27  | ▲34  | ▲12  | 12       |
| 販売価格 | 37   | 29    | 37   | 34   | 27   | 34    | 17   | 34   | 29   | 39       |

## 動 向

## 【前年同期との比較】

売上は悪化、収益は改善、販売価格は下降しました。内訳をみますと、衣料品の売上は改善、食料品、その他の売上は悪化、全ての業種で収益は改善、販売価格はその他で上昇、衣料品、食料品は下降となっています。

## 【直前3ヵ月との比較】

売上、収益は改善、販売価格は下降しました。

## 【今後3ヵ月の見通し】

売上、収益は改善、販売価格は上昇する見通しです。

調査員のコメントには、「地域個人を対象に営業しており現状維持志向」、「少子高齢化により販売数は減少傾向」、「高齢につきキャッシュレス化デジタル化は考えていない」、「ネット販売で購入する人が増加し減収傾向」などがありました。

直前3ヵ月比調査の業種別状況（D I 値による）（%）

| 項 目   | 全 体         | 衣 料 品 | 食 料 品 | そ の 他 |
|-------|-------------|-------|-------|-------|
| 売 上 額 | 4月～6月と比較    | ▲15   | ▲83   | 12    |
|       | 10月～12月の見通し | 17    | 17    | 29    |
| 収 益   | 4月～6月と比較    | ▲12   | ▲67   | 12    |
|       | 10月～12月の見通し | 12    | 0     | 24    |
| 販売価格  | 4月～6月と比較    | 29    | 0     | 47    |
|       | 10月～12月の見通し | 39    | 67    | 47    |
| 仕入価格  | 4月～6月と比較    | 49    | 50    | 71    |
|       | 10月～12月の見通し | 51    | 83    | 59    |
| 在 庫   | 4月～6月と比較    | ▲12   | ▲50   | 0     |
|       | 10月～12月の見通し | ▲7    | ▲33   | 6     |
| 資 金 繰 | 4月～6月と比較    | ▲20   | ▲67   | ▲6    |
|       | 10月～12月の見通し | ▲10   | ▲50   | 12    |

## 概況

調査先建設業全体の業況を前年同期（23年7～9月）と比較してみますと、売上で「増加」した先6%、「変らず」の先48%、「減少」した先46%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は▲40となり、前回調査より6ポイント悪化しました。

収益は「増加」した先3%、「変らず」の先54%、「減少」した先43%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は▲40となり、前回調査より11ポイント悪化しました。

## 調査回答数（前年同期比）

|    |              | 増加 | 変らず | 減少 | D I 値 |
|----|--------------|----|-----|----|-------|
| 売上 | 前回<br>(24/6) | 4  | 15  | 16 | ▲34   |
|    | 今回<br>(24/9) | 2  | 17  | 16 | ▲40   |
| 収益 | 前回<br>(24/6) | 6  | 13  | 16 | ▲29   |
|    | 今回<br>(24/9) | 1  | 19  | 15 | ▲40   |

## 動向

## 【前年同期との比較】

売上、収益ともに悪化となりました。  
内訳のD I 値の推移は以下のようになっています。

- ・土木売上：前回▲15→今回▲46
- ・同 収益：前回▲15→今回▲31
- ・建築売上：前回▲47→今回▲35
- ・同 収益：前回▲41→今回▲41

## 【直前3ヵ月との比較】

売上、収益ともに改善しました。

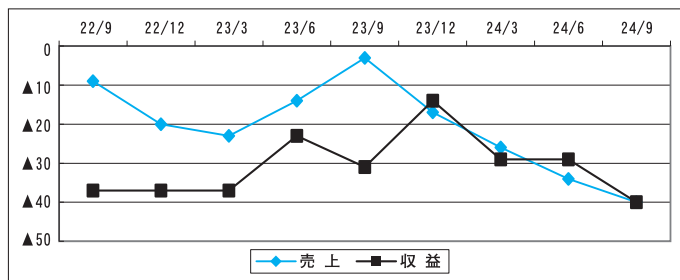
## 【今後3ヵ月の見通し】

売上、収益ともに悪化の見通しです。

調査員のコメントには、「競争環境が厳しく適正価格での受注に苦労している」、「公共工事の発注が無く大幅減収見込み」、「新築建売が順調に推移、資材高騰により販売価格を値上げしている」といったものがありました。

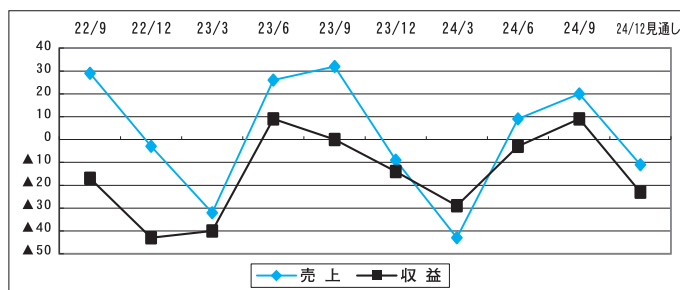
前年同期比

D I 値図表



直前3ヵ月比

D I 値図表



| 調査時期 | 22/9 | 22/12 | 23/3 | 23/6 | 23/9 | 23/12 | 24/3 | 24/6 | 24/9 | 24/12見通し |
|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|----------|
| 売上   | 29   | ▲3    | ▲32  | 26   | 32   | ▲9    | ▲43  | 9    | 20   | ▲11      |
| 収益   | ▲17  | ▲43   | ▲40  | 9    | 0    | ▲14   | ▲29  | ▲3   | 9    | ▲23      |

直前3ヵ月比調査の業種別状況（D I 値による）（%）

| 項 目   |             | 全 体  | 土 木  | 建 築  | そ の 他 |
|-------|-------------|------|------|------|-------|
| 売 上 額 | 4月～6月と比較    | 20   | 23   | 6    | 60    |
|       | 10月～12月の見通し | ▲ 11 | ▲ 23 | ▲ 12 | 20    |
| 施 工 高 | 4月～6月と比較    | 23   | 39   | 0    | 60    |
|       | 10月～12月の見通し | ▲ 12 | 0    | ▲ 18 | ▲ 20  |
| 収 益   | 4月～6月と比較    | 9    | 23   | ▲ 12 | 40    |
|       | 10月～12月の見通し | ▲ 23 | ▲ 31 | ▲ 18 | ▲ 20  |
| 請負価格  | 4月～6月と比較    | 23   | 23   | 29   | 0     |
|       | 10月～12月の見通し | 6    | 15   | 0    | 0     |
| 材料価格  | 4月～6月と比較    | 69   | 69   | 77   | 40    |
|       | 10月～12月の見通し | 49   | 62   | 41   | 40    |
| 在 庫   | 4月～6月と比較    | 3    | ▲ 8  | 12   | 0     |
|       | 10月～12月の見通し | 0    | ▲ 8  | 6    | 0     |
| 資 金 繰 | 4月～6月と比較    | ▲ 9  | ▲ 15 | ▲ 12 | 20    |
|       | 10月～12月の見通し | ▲ 3  | ▲ 15 | 0    | 20    |

## 概況

調査先サービス業全体の業況を前年同期（23年7～9月）と比較してみますと、売上で「増加」した先23%、「変らず」の先39%、「減少」した先38%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は▲15となり、前回調査より10ポイント改善しました。

収益は「増加」した先21%、「変らず」の先45%、「減少」した先34%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は▲13となり、前回調査より16ポイント改善しました。

## 調査回答数（前年同期比）

|    |              | 増加 | 変らず | 減少 | D I 値 |
|----|--------------|----|-----|----|-------|
| 売上 | 前回<br>(24/6) | 10 | 19  | 23 | ▲25   |
|    | 今回<br>(24/9) | 12 | 20  | 20 | ▲15   |
| 収益 | 前回<br>(24/6) | 8  | 21  | 23 | ▲29   |
|    | 今回<br>(24/9) | 11 | 23  | 18 | ▲13   |

## 動向

## 【前年同期との比較】

売上、収益ともに改善しました。

内訳をみますと、全ての業種で売上、収益ともに改善しています。

## 【直前3ヵ月との比較】

売上は悪化、収益は改善しました。

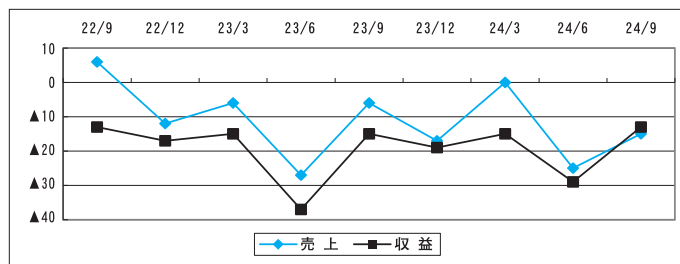
## 【今後3ヵ月の見通し】

売上、収益ともに悪化する見通しです。

調査員のコメントには、「春先は不調であったが、ここにきて受注多数確保」、「教育訓練の実施は必要と考えており今後実施していきたい」、「デジタル化ではなく技術向上により顧客確保を考えている」、「人材確保、後継者育成が課題」、「仕入価格高騰による利益圧迫が課題」「人手不足により定休日を導入した」といったものがありました。

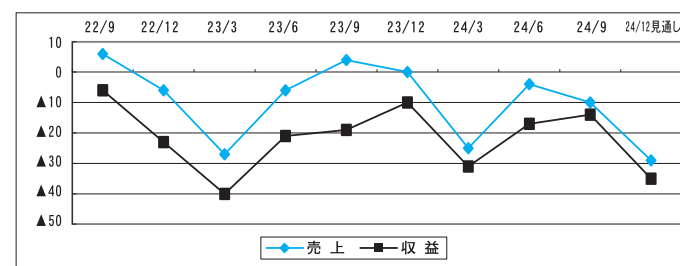
前年同期比

D I 値図表



直前3ヵ月比

D I 値図表



| 調査時期 | 22/9 | 22/12 | 23/3 | 23/6 | 23/9 | 23/12 | 24/3 | 24/6 | 24/9 | 24/12見通し |
|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|----------|
| 売上   | 6    | ▲6    | ▲27  | ▲6   | 4    | 0     | ▲25  | ▲4   | ▲10  | ▲29      |
| 収益   | ▲6   | ▲23   | ▲40  | ▲21  | ▲19  | ▲10   | ▲31  | ▲17  | ▲14  | ▲35      |

直前3ヵ月比調査の業種別状況（D I 値による）（%）

| 項 目   |             | 全 体  | 理容美容 | 車両関係 | そ の 他 |
|-------|-------------|------|------|------|-------|
| 売 上 額 | 4月～6月と比較    | ▲ 10 | ▲ 33 | ▲ 43 | 14    |
|       | 10月～12月の見通し | ▲ 29 | ▲ 22 | ▲ 43 | ▲ 24  |
| 収 益   | 4月～6月と比較    | ▲ 14 | ▲ 45 | ▲ 64 | 21    |
|       | 10月～12月の見通し | ▲ 35 | ▲ 45 | ▲ 50 | ▲ 24  |
| 料金価格  | 4月～6月と比較    | 27   | 33   | 7    | 35    |
|       | 10月～12月の見通し | 15   | 22   | 7    | 17    |
| 材料価格  | 4月～6月と比較    | 63   | 56   | 57   | 69    |
|       | 10月～12月の見通し | 54   | 33   | 64   | 55    |
| 資 金 繰 | 4月～6月と比較    | ▲ 23 | ▲ 11 | ▲ 29 | ▲ 24  |
|       | 10月～12月の見通し | ▲ 23 | ▲ 11 | ▲ 29 | ▲ 24  |

## 経営上の問題点 【複数回答】

|       | 1位                | 2位                | 3位                |
|-------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 製 造 業 | 原材料高<br>54.8%     | 売上の停滞・減少<br>35.5% | 人手不足<br>32.3%     |
| 卸 売 業 | 売上の停滞・減少<br>36.4% | 利幅の縮小<br>36.4%    | 人手不足<br>27.3%     |
| 小 売 業 | 売上の停滞・減少<br>53.7% | 商圏人口の減少<br>34.1%  | 人手不足<br>24.4%     |
| 建 設 業 | 材料価格の上昇<br>60.0%  | 人手不足<br>57.1%     | 売上の停滞・減少<br>54.3% |
| サービス業 | 材料価格の上昇<br>38.5%  | 売上の停滞・減少<br>34.6% | 人手不足<br>30.8%     |

## 経営施策 【複数回答】

|       | 1位               | 2位                | 3位                 |
|-------|------------------|-------------------|--------------------|
| 製 造 業 | 経費を節減する<br>64.5% | 人材を確保する<br>41.9%  | 販路を広げる<br>35.5%    |
| 卸 売 業 | 販路を広げる<br>45.5%  | 経費を節減する<br>45.5%  | 情報力を強化する<br>40.9%  |
| 小 売 業 | 経費を節減する<br>53.7% | 品揃えを改善する<br>36.6% | 売れ筋商品を取扱う<br>31.7% |
| 建 設 業 | 人材を確保する<br>54.3% | 経費を節減する<br>48.6%  | 販路を広げる<br>37.1%    |
| サービス業 | 経費を節減する<br>50.0% | 人材を確保する<br>36.5%  | 販路を広げる<br>25.0%    |

## 【調査要領】

1. 調 査 地 域 北見地方 1 市 4 町（北見市、置戸町、訓子府町、美幌町、津別町）
2. 調 査 時 点 2024 年 9 月  
2024 年 7 月～ 9 月期の実績および見込み  
2024 年 10 月～ 12 月期の見通し
3. 調査対象企業 当金庫お取引先 181 社（任意抽出）  
回答企業数 181 社  
回 答 率 100%
4. 調 査 方 法 調査表による訪問聞き取り調査  
調査表は信金中央金庫が実施する「全国中小企業景気動向調査」と同一のものを使用
5. 業種別回答企業数

| 製 造 業 | 卸 売 業 | 小 売 業 | 建 設 業 | サービス業 | 合 計 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-----|
| 31    | 22    | 41    | 35    | 52    | 181 |

## 6. 分 析 方 法

各質問項目を 100 分比に換算し、パーセント（%）数値による分析を行いました。また、好転か悪化の傾向をみる方法として、「増加割合－減少割合＝判断指数（D I 値）」で分析を行いました。

企業の経理事務を便利にサポート

# インターネットバンキング

WEB－FB

■総合振込 ■給与・賞与振込 ■都度振込 ■口座振替 ■入出金明細照会 ■残高照会

## 低コスト!

インターネットが使える環境さえあれば、すぐにご利用が可能です。  
専用ソフト、専用端末などに余計な経費をかけません。

## 効率的!

総合振込、給与・賞与振込、都度振込、口座振替業務がインターネット経由でスピーディにご利用いただけます。  
振込や振替のデータは外部ファイルから取り込むこともできます。

## 便利!

登録先の口座以外でも当日振込が可能です。急な振込がオフィスのパソコンから随時できるので便利。  
また、振込完了や為替エラーなど、重要な連絡を電子メールでタイムリーにお知らせします。

## 安心!

一般者用ID、承認者用ID、管理者用IDの3つのIDで権限設定が可能です。  
登録したデータの承認を貴社の管理者がダイレクトにできるため、厳密なチェックが可能です。  
電子証明書とワンタイムパスワードにより、安全にご利用いただけます。

## オホーツク圏経済情勢報告（令和6年7月判断）概況

|      | 前回(6年4月判断) | 今回(6年7月判断)                             | 前回比較 | 総括判断の要点                                                                       |
|------|------------|----------------------------------------|------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 総括判断 | 持ち直しつつある   | 持ち直しつつある<br>【判断の据え置きは、令和5年7月判断以降、5期連続】 | ➡    | 個人消費は、物価上昇などの影響がみられるものの、持ち直しつつある。<br>観光は、緩やかに持ち直している。<br>また、雇用は、緩やかに持ち直しつつある。 |

|      | 前回(6年4月判断)                 | 今回(6年7月判断)                 | 前回比較 |
|------|----------------------------|----------------------------|------|
| 個人消費 | 物価上昇などの影響がみられるものの、持ち直しつつある | 物価上昇などの影響がみられるものの、持ち直しつつある | ➡    |
| 観光   | 緩やかに持ち直している                | 緩やかに持ち直している                | ➡    |
| 雇用   | 緩やかに持ち直しつつある               | 緩やかに持ち直しつつある               | ➡    |

|      |        |        |   |
|------|--------|--------|---|
| 公共事業 | 前年を下回る | 前年を上回る | ➡ |
| 住宅着工 | 前年を下回る | 前年を上回る | ➡ |

|       |                                                                                            |  |  |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------|--|--|
| 先 行 き | 先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。 |  |  |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------|--|--|

(注)6年7月判断は、前回4月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している

北海道財務局北見出張所調べ